

庄内地区 万里の松原に親しむ会 (令和6年度)

団体紹介 「楽しく・生きがい・継続」をモットーに

- 平成13年に設立、今年23年目を迎えました。
- 現在、個人会員95名、団体会員13団体が所属しています。
- 以下の活動を、年間を通して継続的にこなしています
 - ・会員による下刈り・枝打ち・剪定などの万里の松原整備活動
 - ・次代を担う児童・生徒達との協働を通し、海岸林の重要性を伝える活動（保育園1園、小学校4校、中学校1校、高校1校、大学1校との協働）
 - ・パルや松原での、自然や歴史資料、樹木名や野草名掲示
- 月刊「短信まづば」と年刊「広報まづば」で活動の紹介を通して、地域や海岸林が身近な小・中・高生に情報発信し海岸林活動を啓発。「短信まづば」令和7年3月号で215号に、「広報まづば」今年度で42号になる。

活動地

酒田市万里の松原を拠点に
吹浦から湯野浜まで33Kmに及ぶ庄内砂丘には、海からの強風や飛砂から住民を守るために先人たちが植林してきた海岸林が続く。酒田市市街地の北端に「万里の松原」海岸林が広がり、多くの市民が健康づくりや自然観察、憩いの時間を過ごしている。近年松くい虫被害の拡大に心痛めている。



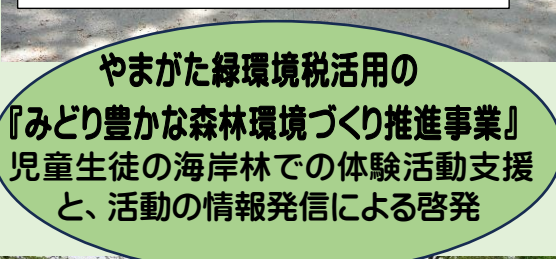
酒田光陵高校1年の松原整備活動支援



松陵小3年自然観察(フォレストパル前で)



公文大生の古道整備活動支援



やまがた緑環境税活用の『みどり豊かな森林環境づくり推進事業』児童生徒の海岸林での体験活動支援と、活動の情報発信による啓発



女性会員も活躍



泉小5年海岸林枝打ち支援



松食い虫によるクロマツの伐採で生じた松原の空き地の一角に、松陵小5年生と会員が広葉樹を植栽



酒田一中1年との枝打活動支援

西荒瀬保育園児の自然観察支援



泉小5年の自然観察支援



宮野浦小5年親子除伐活動支援

万里の松原地内にある特養施設での「森の音楽祭」



広報まづば/年刊

保育園から大学まで幅広く次世代の子供たちとの継続的な協働や情報発信が、幅広い層の海岸林を大切に思う心に繋がると信じ、活動を続けている。



短信まづば(両面刷り)月刊